

日本発ドイツ便り : Fürstliche Brauerei

博物館で、「このビールは是非飲んで行って」と教えてもらったのが、Fürstliche Brauerei（フルストリッヒェ・ブラウアライ：侯爵家のビール醸造所）どうもドイツの王様や貴族達は、伝統的にビールも自分のところで作っていたようですね。

ところで、ドイツには今でも Prinz（プリンツ：王子さま）がいるって知ってましたか？
正確にはバイエルン王国の王子なのですが、バイエルン王国最後の王様 Ludwig（ルードヴィッヒ）3世のひ孫にあたるのが今の Luitpold（レイトポルト）王子です。（正式には Luitpold Prinz von Bayern と表記するようです）この王子様のビールは、バイエルンの小さな街 Kaltenberg（カルテンベルク）にあるお城で作られています。その名も König Ludwig¹（ルードヴィッヒ王）というブランドのビールです。ミュンヘンあたりでは「王様のビール」ということで結構飲まれていて、Biergarten も見かけます。（写真はある日見かけた「王様ビール」の Biergarten。開いてないのが残念ですが、黄色いパラソルが目印）



まあそんなことで、修道院はもちろん、王様から貴族はもちろん、自分の Brauerei（ブラウアライ：ビール醸造所）を持っているのがドイツらしい？

ここ Thum und Taxis 家の Fürstliche Brauerei はお城の中にあります。



¹ <http://www.koenig-ludwig-brauerei.com/schlossbrauerei/index.asp> 日本でも買えますよ。



入り口でまずはメニューをチェック。門だけでも立派ですね～。

Fürstliche Brauhaus はこんなところ。室内+右手に見えるのが Palmengarten (パルメンガルテン：温室) +裏には Biergarten があります。

もちろん Biergarten 希望！でしたが、この日は天気が不安定で雨が降ったりやんだり、Biergarten はオープンしてない、と残念。でもやっぱり外でしょう？と思って、Palmengarten で昼食に決定！侯爵家の皆さんもよくここで食事されるとか？！



Palmengarten の様子。なかなかおしゃれな感じです。ちょっと早い時間だったので、最初は空いていましたが、あっという間に満席になってしまいました。



ドイツのお外の食事に欠かせないのがこれ。

なんだと思いますか？

夕方になってちょっと肌寒いかな、というときに大活躍します。

まあ、正確な名称は分かりませんが、屋外用のストーブですかね。

要は、日が長いうちは、ちょっとくらい寒かろうが、

ストーブ焚いてでも、外で食事したいんです。

気合いが伝わりますでしょうか？

「外で食事」というのがどの位大事なことなのか…！

私もいつの間にやら、今では断然外派になりました。☺

机の上には、これです。これを見ると「ああドイツ」って感じです。

日本だったら、箸立てが置いてある感じです。大体ビールジョッキにナイフ・フォーク・スプーンにナプキンがそれこそ 10 人分くらい突き刺さっている感じです。





ビールは種類がいくつかあるので、おすすめを注文。一番ベーシックなビールです。綺麗な濃い金色で、味も香りもしっかりした美味しいビールでした。

食事は、初夏が旬のキノコのごちそう、大好きな Pfifferlinge (ピッファリング) のクリーム煮にバイエルン名物の Semmelknödel (ゼンメルクヌーデル：パンの団子ですね) を添えたもの。

バイエルンの人って、この Knödel がやたら好きなんですよ...。私も最近はパンやジャガイモで作った Knödel は結構好きになってきましたが、昔、初めてミュンヘンで名物の Leberknödelsuppe (レーバークヌーデルズuppe：巨大なレバー団子の入ったスープ) を試したときは、正直「やばい、どうしよう...」と思いました。(それ以来、トラウマになってしまって、まだ恐ろしくて、このスープは試したことないです。) 巨大といってもイメージしにくいと思いますが、初めて見る人はたいてい「ショック」を受けるくらいの大きさです。(といってもドイツ料理の1人分の量を見てショックを受ける人も多いです。日本だったら、「3人分」といって通用するくらいの分量、と言えばイメージできるでしょうか?)

なんだか、脱線して、Knödel を語ってしまいましたが、この Fürstliche Brauhaus、お店の中+Biergarten +Palmengarten、どこも結構広いですが、全部座ったら何人くらい収容できるんでしょうね？

おいしい食事とビール、そしてお店の雰囲気ですっかり満足でした。
その後、いい気分で Regensburg の中心に向かいます。☺



途中に生えていたリンゴの木。

Fürstliche Brauerei でした。(瓶入りは地元のスーパーなんかでも買えますよ。) Regensburg にお越しの際は、お城とセットで是非、侯爵家のビールも飲みに行ってみてください。